

第2510地区 第11グループ



2010~2011

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2010~11年度
国際ロータリーのテーマ

**地域を育み、
大陸をつなぐ**



**BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS**

2010~11年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

Ray Klinginsmith

阿部誠太 会長 テーマ —— ロータリー精神の初源に帰ろう ——



6月1日 卓話 函館市文学と音楽の会「万葉集・百人一首」担当 橋本 次郎 氏

《第2292回例会》 第 43 号 6月8日(水)

本日のプログラム

「ロータリーの新年度に向けて」

国際ロータリー第2510地区 2011~2012年度ガバナー補佐 能戸 彰 氏

★会 長 阿 部 誠 太 ★幹 事 増 山 正

例会場：函 館 国 際 ホ テ ル 〒040-0064 函館市大手町 5 - 10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

石橋をたたいて渡る・・・

めまぐるしく変化する現代社会

今ほんとに必要なことは、「ゆっくりとほどほどに」

石橋をたたいて渡るくらいの慎重さでは？



函館北ロータリークラブ

石橋をたたいて渡る提案

石橋輝夫

(広告掲載：石橋 輝夫 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【6月7日現在のアクセス数：11615件(+34件)】

◎ 5月18日出席報告 (小河 博保 副委員長)

会 員	23名	出席率対象会員	22名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	9名	当日欠席	13名
他クラブ出席	10名	出席合計	19名
出席率		86.36%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・6月18日
プログラム

移動例会 IMの前 午後3:00～

於 ホテル函館ロイヤル

2010～2011〈第 2291 回例会〉第 42 号

6 月 1 日の記録

◎司 会 阿部 誠太 会長

◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト

◎ゲ ス ト 函館市文学と音楽の会「万葉集・百人一首」担当 橋本 次郎 氏

◎ビジター 函館 R.C. 中山 浩一君
函館東 R.C. 矢島 千穂君

★誕 生 祝 松橋会員 (21日)

★結 婚 祝 中川会員 (1日)、南木会員 (7日)
鶴喰会員 (12日)、西尾会員 (25日)

◎会長報告 阿部 誠太 会長

○特にありません。

◎委員会報告

○藤田会長エレクト

次年度理事会を開き、次年度の予定表と予算案を承認いただきました。

尚、誕生祝いと結婚祝いの品は、会長幹事に一任されました。



誕生祝 (5月) 中川会員



誕生祝 松橋会員



結婚祝 中川会員



結婚祝 南木会員



結婚祝 鶴喰会員



結婚祝 西尾会員

◎幹事報告 増山 正 幹事

○既にご案内しておりますが6月22日(水)の例会は、時間を変更して今年度最後の夜間例会とし、ご夫人同伴で阿部会長ごくろうさん会としますので、多数ご出席くださるようご案内いたします。

○次年度ロータリー手帳が届いています。幹事席に置いてありますのでお持ち下さい。

○今年度活動報告書並びに次年度計画書を、6月中旬までにご提出ください。

○和歌山城南 R C の会報が届いておりますので、回覧いたします。

○例会終了後、今年度と次年度の理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 小河 博保 委員長

ニコニコ BOX 投入報告

阿部会長・南木会員・森 会員・石橋会員・鶴喰会員・弗田会員・小笠原会員・中野会員
増田会員・斎藤会員・藤田会員・西尾会員・松橋会員・深瀬会員、山下(清)会員

……月初めです。ゲストスピーカー橋本先生を歓迎して。

中川会員……結婚祝いありがとうございます。

増山幹事……幹事あと残り一カ月、ガンバります。

◎卓話 『万葉集』の中で最も有名、かつ人気のある歌のご紹介

函館市文学と音楽の会「万葉集・百人一首」担当 橋本 次郎 氏

まず始めに「函館市文学と音楽の会」についてですが、文学の方は月1回行われ、「万葉集と百人一首」に別れておりますが、合わせて50名位の会員さんがおります。

そして百人一首は100首の歌が詠まれています。万葉集の方は日本で一番古い歌集で、今からおおよそ1400年から1500年前の歌が4516首載っている歌集です。

今日はその内最も有名で、一番人気のある2首を紹介いたします。

【額田王】△巻一の二〇番▽「雑歌・相聞歌」(短歌)

△天皇^{かまふの}蒲生野に遊^み獵せられし時額田王^よ作める歌▽

《あかねさす紫野^{むらさきの}ゆき標野^{しめの}ゆき、

野守は見ずや君が袖振る》

〔歌意〕

紫野を行ったり、入る事を禁じられている御野^{みの}を行ったりして貴方が袖を振って居られるのを御狩野を護る野守に、見られるのではないでしょう。か、此の様な所を見つけられるといけません。

【天武天皇】△巻一の二十一番▽「雑歌・相聞歌」(短歌)

△皇太子答御歌 明日香宮 御宇 天皇^{あめりしたらしめしすめみこと} 諡して天武天皇といふ▽

《紫の にほへる妹を にくくあらば

人妻ゆえに 我恋ひめやも》

〔歌意〕

紫のように映えて美しい貴女に対して、憎らしく思うなら、人妻であるものを、何で恋ようか